

# パラマウントベッド(株)仙台支店

PARAMOUNT BED Sendai

No. 18-017-2018作成

新築

その他（展示場/倉庫）/事務所

発注者	パラマウントベッド株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	西松建設(株)北日本支社一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	西松建設(株)北日本支社	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

## 仙台卸町地区の新たなシンボルとなるBranch Building



西側外観

### 事業計画・設計主旨

「人に愛され、人が集まり、人が住めるまち」の新しいまちづくりを進める仙台市卸町地区において、歴史ある既存支店社屋を解体し、新たなシンボルとなる新支店建設の事業計画。

ショールーム・事務所・倉庫の3用途からなる複合施設に、パラマウントベッド(株)様を含め計3社が入居・運営する本建物計画において、スムーズな動線計画・階構成、良好な執務・作業空間の創出、維持管理し易い環境に配慮した、新たなシンボルとなる建物外観の創出をテーマとし、施設計画を進めた。

また高齢者施設や在宅介護分野におけるサービスを展開する同社社屋として、仙台市ひとにやさしいまちづくり条例・バリアフリー法認定基準に適合とし、高齢者・身障者も執務・運営しやすい建物構造とした。（同基準・認定達成）



西側鳥瞰

建物データ	省エネルギー性能	CASBEE評価	
所在地	BPI (モデル建物法)	Aランク	
竣工年	BEI (モデル建物法)	BEE=2.2	
敷地面積		2016年度版 自己評価	
延床面積			
構造			
階数			

### 外構・屋上緑化

外構部にシンボルツリー・緑化フェンス・低木等を設置し、また屋上部に中木・地被類を設置。外構・屋根部を積極的に緑化する事により、仙台市緑化基準の敷地面積7%以上の緑化率に対し、約14%の緑化率を達成。

樹種においても耐候性が高く維持管理しやすい常緑樹種を選定。屋上部は更に成長が遅い樹種とした自動灌水設備を設置。周囲の景観に配慮すると共に、美観含めた維持管理を継続しやすい緑地としている。



シンボルツリー

屋上緑化



西側ホーローパネル外壁

耐久性イメージ

耐燃性イメージ

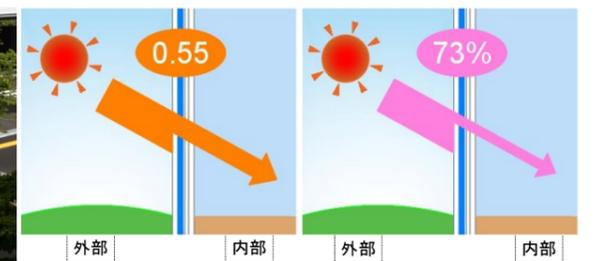
### 美観・耐久性

本建物のメインファサードとなる西側壁面に、ガラス繊維被膜複合鋼板のホーローパネル外壁を採用。耐衝撃・耐熱・耐燃・耐候・耐蝕含めた耐久性に優れ、半永久的に美観を保つといわれる本パネルをメインファサードに積極的に採用し、美観維持向上や、周辺地区の新たなシンボルとなる建物外観を形成としている。その他外壁部においても、フッ素樹脂焼付塗装鋼板やボルトレス角波サイディングを全域に採用し、同じく耐久性の確保・美観維持しやすい建物外観としている。

建物内倉庫のコンクリート床においても、高い鉄筋比率・乾燥収縮を抑えた制限したコンクリート打設量・長期養生期間の確保等の実施により、ひび割れの少ない耐久性の高い倉庫床を実現している。



西側日射遮蔽LOW-Eガラス

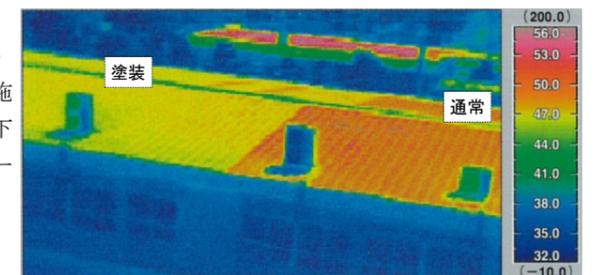


日射遮蔽性能(n値)

紫外線カット率

### 建物外皮の熱負荷抑制・B E I の向上

西側壁面の全開口部に日射遮蔽LOW-Eガラスを採用し、開口部からの西日日射熱・紫外線対策を実施。また3階事務所屋根部に遮熱塗装を実施し夏季の冷房負荷を軽減。事務所内空調においても全熱交換器排熱を廊下へ環気する等効率化を計り、また全館LED照明を採用し、省エネルギー性能においてB E I 0.66を達成。CASBEEにおいてもB E E 値2.2、Aランクを達成し、環境に配慮した建物としている。



遮熱塗装屋根実測例

### 設計担当者

統括：下村宏/建築：清水勇貴/構造：後藤教夫、伊藤達也/設備：阿部康文、林卓兒、岡村剛生

### 主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (外壁ホーローパネル・フッ素樹脂塗装鋼板・ひび割れ防止コンクリート床)
- Q2. 3. 対応性・更新性 (OAフロア将来対応)
- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (外構・屋上緑化)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮 (新たなシンボルの形成)
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (日射遮蔽LOW-Eガラス、屋根遮熱塗装)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (B E I の向上、LED照明)